

す。また、お参りには私たちの日ごろの行いを「先祖様に見てもらう」という視点もあります。こちらが「○○してあげる」という言葉や思いはよくありません。「これをやればそれなりの見返りがあるのでは」と思ったことはありませんか。一番尊い供養とは、見返りを期待しないことです。

ほかにも、「無財の七施」という誰にでもできる七つの施しが

私は、土浦市神立地区で知的障害者施設「尚恵学園」も運営しています。障害のある人たちが支援やサポートを受けるために利用する施設で、幼い子から成人までの180人ほどをお預かりしています。施設ではなく、地域や家族で見守った方が良いのではという声をよく聞きますが、皆さんがそれぞれ理由が

親を思う尊い気持ち



住田 福祉 住職

は川を渡り、彼岸に到達することとを目標に善行を実践します。日本には、お彼岸にお墓参りをするという風習がありますが、行事として行うのではなく、心から「先祖様や故人が「成仏しますように」という気持ちを持つてお参りすることが大切で

A portrait of Shigenobu Iida, a middle-aged man with glasses and a striped jacket, smiling. He is positioned in front of a light-colored wall with a grid pattern.

今年の秋のお彼岸は9月20日から26日。ご先祖様を敬い、偲ぶこの機会に、真言宗豊山派観音寺の住田福祉住職にお彼岸に対する思いや、日々の心のあり方について話を伺いました。

シリーズ第12弾

# 命のつながり

見返りを期待しない  
お彼岸とは「春分の日」と「秋分の日」を中日として、前後3日間を合わせた7日間のことです。佛教では、先祖様がいる川の向こう側を彼岸、私たちが生きている方法もあるのです。

あります。金品を与えるだけが施しではありません。「笑顔で接する」「優しい言葉をかける」など、日常生活において誰にでも実践できる施しによって、周囲の人たちに喜びを与えていく

あります。金品を与えるだけが施しではありません。「笑顔で接する」「優しい言葉をかける」など、日常生活において誰にでも実践できる施しによって、周りの人たちに喜びを与えていく方法もあるのです。

今年の秋のお彼岸は9月20日から26日。ご先祖様を敬い、偲ぶこの機会に、真言宗豊山派観音寺の住田福祉住職にお彼岸に対する思いや、日々の心のあり方について話を伺いました。



真言宗豊山派 觀音寺

土浦市神立町1215 ☎029・831・0316

ていたのです。彼らは自ら選んで障害を持つて生まれたわけではありません。もちろん親の意思でもありません。母親の温もりを知りたい幼い兄妹たちが、なぜこんな辛い思いをしないといけないのでしょう。兄の言葉を聞いた時、「このような世の中の不条理をどうすれば良いか」と胸が締め付けられました。

仏教では「持ちつ持たれつ」という、互いに助け合いで存在しているという教えがあります。どんな人でも役割を持つて生まれてきます。私たちは障害を持つた彼らから、家族をずっと思い続けるという心の優しさを学ぶ事ができました。この子らの真実の生き方こそ、世の光になつていくべきだと私は思い続けています。

離れ、施設で生活をしていても、親子の関係は切れないものだと感じる事が多々あります。

幼い兄妹を預かつた時のこと、ある日トイレから「泣くんじやない」と説得する兄の声が聞こえてきました。親御さんが面会に来られなかつたため、妹が泣いてしまつたのです。

皆さんは「この子らに世の光を」と、「この子らを世の光に」の言葉の違いについて、どう思われますか。多くの人たちは、「この子らにも世の光を当てましょう」という気持ちを抱きますが、本当にそうでしょうか。

さて、学園をご利用されている訳で、一概に親元に帰ることだけで解決されるということではいことが一番難しいのです。家族だけで抱え込むことは想像以上に困難であり、高齢の親などは体力的にも引き取ることは大

す。身近に障害のある人がいれば、その苦労も分かるかもしれません。ほんどの人は知る由ありません。現実に、障害のある人たちがたくさんいるということを、多くの人に知つても、うれしいと思います。

に関係なく、毎日フェンス越しに母親が来るのを待っています。現在母親は入院中で面会に来られませんが「かあかん、今日も来つと」と言いながら彼は待っているのです。

子どもの親を思う尊い気持ちを教わったような気がしました。重度の障害があるお子さんた。家族が世の中には、いろいろな

The collage consists of five separate advertisements arranged side-by-side:

- Top Left:** "秋のお彼岸セール" (Autumn Obon Sale) featuring incense boxes and a 10% discount offer.
- Top Middle:** "お仏壇のすずぶん" (Suzubun) showing various wooden Buddhist altars.
- Bottom Left:** "佐乃屋佛具" (Sano-ya Buddhist Goods) showing workers in a workshop and highlighting their manufacturing services.
- Top Right:** "家族葬はゆとりの設備で厳かに..." (Family Funeral with spacious equipment for a solemn atmosphere) featuring a large hall and a 150,000 yen package deal.
- Bottom Right:** "市営斎場プランセット" (Public Cemetery Plan Set) featuring a large hall and a 200,000 yen package deal.